

ならちゅうしん経営研究会 例会報告

第 382 回 研究会 （新春セミナー）

- ◆日 時 令和 7 年 1 月 15 日 （水曜日）
- ◆場 所 グランドメルキュール奈良橿原
- ◆講 師 シャルール サクソフォン カルテット
- ◆内 容 第一部 公演(フォーマルの部)
第二部 公演(ポップスの部)
新年会(懇親会)

今回の新春セミナーは、奈良県出身のサクソフォン奏者でつくる「シャルール サクソフォン カルテット」をお迎えして開催しました。

最初に芳仲会長より、「各社の人出不足も深刻で、取り組む課題も多い。風通しが良く魅力ある会社をつくっていくため、自分たちも成長しなければならない」と新年のご挨拶があり、新春セミナーを開講しました。



芳仲会長 ご挨拶

今回の講師としてお迎えした「シャルール サクソフォン カルテット」は、メンバー全員が奈良県出身で、奈良県立高円高等学校音楽科（現：奈良県立高円芸術高等学校）、相愛大学音楽学部を卒業されています。2016年に結成し、地元奈良県をはじめ関西を中心に自主公演を年に6回以上を開催されているほか、学校や福祉施設、イベント会場

など様々な場所で演奏をされています。

「シャルール」とはフランス語で「温もり」という意味で、温もりのある音楽を届けたい、音楽を通じて心が温まってほしいというメンバーの気持ちから由来しています。

第一部では、サクソフォンの歴史や特徴を紹介しながら、日本の歌曲やジャズ、サクソックスの入っているオーケストラ作品メドレー等を演奏いただきました。



「シャルール サクソフォン カルテット」第一部

第二部は、趣を変え、70年代の歌謡曲やポップス等の演奏で楽しませていただきました。「銀河鉄道999」「ルビーの指輪」「情熱大陸」等、曲目を楽しくご紹介いただきながらの演奏は会場を盛り上げていただきました。

演奏の最後には参加者全員で「サライ」を合唱しました。

今回の新春セミナーでは、新たにご加入頂きました11名の新規会員のうちご出席いただいた8名の会員の方よりご挨拶を頂きました。

最後に、山田副会長より一本締めを頂き、新春セミナーをお開きとしました。



「シャルール サクソフォン カルテット」 第二部



「サライ」 合唱